

■ 美術館の調べ

5月4日(土・祝)

太田裕子

ソプラノコンサート

～アモーレは不思議の国?～

<演奏曲目>マウロ・ジュリアーニ「6つのアリエッタ」/G.ロッシーニ「約束」/小林秀雄「すてきな春に」ほか

<出演者のひと言>連休真っ只中の「みどりの日」に美術館で絵と音による不思議の国をお楽しみ頂きたいと思います。◎太田裕子(ソプラノ。大阪音楽大学大学院オペラ研究室修了。なにわ芸術祭新人奨励賞など受賞。関西歌劇団正団員、関西歌曲研究会会員、神戸音楽家協会会員)◎片桐えみ(ピアノ。大阪音楽大学卒業。同大学ザ・カレッジ・オペラハウス専属ピアニストを経て渡伊。声楽伴奏ピアニストとして活動。神戸音楽家協会、イタリア声楽協会各会員)

アトリエにて 14:00～ 無料



太田裕子 片桐えみ

■ 四季シリーズコンサート<春>

5月26日(日)

チャリティコンサート

安藝榮子と仲間たち

～ミュージズ達の午後～

<演奏曲目>パントツェリ「夢見る想い」/ビゼー「オペラ『カルメン』より『ハバナレラ』」ほか

<朗読>Muse Mugendai「ショート ショート」

<出演者のひと言>個性豊かな歌手達とMuse Mugendaiの朗読のコラボレーション。会場全員での「ふるさと」合唱も楽しみです。◎安藝榮子(ソプラノ。日伊コンソルト始め数々のコンクールで大賞受賞。「安藝榮子と仲間たちチャリティコンサート」を主催し収益を被災地に送っている)◎菅野千賀(メゾソプラノ)◎神原由紀子(ソプラノ)◎幸野紀子(ピアノ)

◎Muse Mugendai(夢限大=岡田京子率いる朗読アナウンスグループ。出演は千葉恵美、片岡朋恵、小寺澤康代)

アトリエにて 14:00～ 全席自由2,500円



安藝榮子 幸野紀子

して日本人哲学者の矢内原伊作らが織りなす複雑な関係をも描き、アートファンの喝采を浴びた。

<監督>スタンリー・トゥッチ

<出演>ジェフリー・ラッシュ、アーミー・ハマー

ミュージアムホールにて

①10:30 ②13:00 ③15:30(各回入れ替え)

1人1,000円 「芸術の館友の会」会員500円

■ 県美シネマクラシック

～天才 オーソン・ウェルズの世界～

5月17日(金)

「市民ケーン」

①10:30～ ②16:00～

“バラのつばみ”という最後の言葉を残してこの世を去った新聞王ケーン。この言葉の謎を探るために記者のトンプソンは、生前のケーンを知る5人にインタビューをするが…。巧みな構成と斬新な映画技法で世界中の映画ファンを愕然とさせ、後世の映画製作に絶大な影響を与えた映画史上の金字塔的作品。(1941年)

<脚本・監督>オーソン・ウェルズ

<出演>オーソン・ウェルズ、ジョゼフ・コットン、ドロシー・カミングア



「第三の男」 13:30～

第二次大戦後間もないオーストリアの首都ウィーンは米・英・仏・ソ連によって分割統治されていた。三文文士マーチンスは旧友ハリーに仕事を依頼され大西洋を越えてやってきたが、ハリーは事故で亡くなっていた。彼の死について調べるマーチンスは現場に謎の「第三の男」が居合わせたことを知り、ウィーンの暗黒に踏みこんでいく…。アントン・カラスによる哀愁を帯びたチターのメロディー、名場面の数々が蘇る。(1949年)

<監督>キャロル・リード

<脚本>グレーム・グリーン

<出演>ジョゼフ・コットン、オーソン・ウェルズ、アリダ・ヴァリ

ミュージアムホールにて

1作品800円 2作品1,200円

「芸術の館友の会」会員1作品500円

■ 美術館の調べ

5月12日(日)

白石愛子・市川麻里子

デュオコンサート

～ウィーン、わが夢の街～

<演奏曲目>モーツァルト「ピアノソナタ第13番 変ロ長調 K.333」より/シューベルト「鱒」/ブラームス「5月の夜」ほか

<出演者のひと言>音楽の都ウィーンで時を同じくして研鑽を積んだ2人によるデュオコンサート。ピアノソロと歌をお楽しみ下さい。◎白石愛子(メゾソプラノ。兵庫教育大学卒業、同大学院修了。ウィーン音楽院を最優秀の成績で修了。姫路大学教育学部助教)◎市川麻里子(ピアノ。武庫川女子大学卒業、同大学専攻科修了。プライナー音楽院ピアノソロ科を最優秀の成績で修了。武庫川女子大学音楽学部演奏員)

アトリエにて 14:00～ 無料



白石愛子 市川麻里子

■ 美術館の調べ

5月18日(土)

竹野有紀ピアノリサイタル

～ドイツの旅-菩提樹vol.1～

<演奏曲目>ベートーヴェン「ピアノ・ソナタ第26番『告別』Op.81a」/シューベルト「3つのピアノ曲D946」ほか

<出演者のひと言>ドイツ留学で培った様々な経験から今日に感謝し、各作曲家のメッセージを私の音でお伝え出来れば幸いです。◎竹野有紀(ピアノ。京都市立芸術大学、ミュンスター音楽大学大学院首席卒業。国家演奏家資格取得、特別賞)

アトリエにて 14:00～ 無料



竹野有紀

©P.LeBmann

■ 美術館の調べ

5月25日(土)

ピアノと旅する幻想の世界

～小野文ソロコンサート～

<演奏曲目>武満徹「雨の樹 素描II -オリヴィエ・メシヤンの追憶に-」/バッハ「半音階的幻想曲とフーガ ニ短調 BWV903」ほか

<出演者のひと言>バロックから現代まで、作曲家たちが楽譜に映した幻想の世界をピアノとお話で巡ります。◎小野文(ピアノ。大阪音楽大学ピアノ専攻を首席卒業、同大学院修了)

アトリエにて 14:00～ 無料



小野文

舞台芸術

■ 落語の会

4月29日(月・祝)

晩酌は晩酌にして

外は外 五郎

<口演演目>露の吉次「子ほめ」

笑福亭学光「試し酒」

<吉次のひと言>世の中が丸くおさまる上手な嘘のつき方を指南します。他人の子供をほめるのはむずかしい。まして相手に酒の一杯もおごらせるべんちゃらとは一体?(子ほめ)。酔っぱらいが看板後の呑み屋でまだグズグズ言っている。「俺はやるでェ!!」「エライ!!」(何も具体的な事は言っていない)。愛すべき酒飲みの健康的な酒の飲み方(試し酒)。

◎露の吉次(つゆの・きちじ。尼崎市出身。昭和62年露の五郎兵衛に入門)◎笑福亭学光(しょうふうくてい。がっこう。徳島県出身。昭和50年笑福亭鶴光に入門)

レクチャールームにて 14:00～

500円(当日13:00から販売)



露の吉次 笑福亭学光

シネマサロン

■ KEN-Vi名画サロン

4月13日(土)

「ジャコモッティ 最後の肖像」

長く縦に引き延ばされたような人物のブロンズ像



© Final Portrait Commissioning Limited 2016

が強烈な印象を残す。スイス出身の芸術家アルベルト・ジャコモッティが晩年に手掛けた肖像画の創作過程、日々の出来事を美術評論家ジェイムズ・ロードの回顧録から再現。描くほどに苦悩し暴発する複雑な天才の素顔と、彼を支える家族、愛人、そ

各主催者によるイベント

■ 勉強会(ピアノと声楽等)

4月14日(日) 14:00開始

アトリエ1にて 入場料:無料

主催:クラシック・ミュージック・アカデミー

問合せ先:090-9878-6150

■ 第22回 アンサンブル・フロット定期演奏会

ヨハネ受難曲全曲

4月21日(日) 14:00開演(13:30開場)

アトリエ1にて

入場料:一般3,500円・学生2,500円(前売り):一般3,000円・学生2,000円)

主催:一般社団法人 アンサンブル・フロット

問合せ先:050-3598-2138